

平成25年1月29日  
開催

# 自然と人がおこなす青空博物館 駒ヶ根高原砂防フィールドミュージアム

## SFM防災アドバイザーによるモニターセミナーのご案内

駒ヶ根高原砂防フィールドミュージアムでは、近年、多様化・激甚化している土砂災害に対する防災力の向上を目的として、地域の自主防災組織の方々を対象とした、土砂災害防災研修会を実施しています。この度、研修会で使用するテキスト(説明資料)が完成しましたので、テキストによる勉強会及び意見交換会を開催します。

### モニターセミナーの内容

18:30

#### ①趣旨説明

#### ②テキストの説明

##### ○土砂災害の基礎知識

- ・土砂災害の種類と定義

##### ○伊那谷の特徴

- ・もろい地質と急な斜面
- ・狭窄部と盆地が連続してつながる地形
- ・山岳部で多い降水量

##### ○三六災害に学ぶ

- ・三六災害の被害状況等の概況
- ・三六災害は、なぜ起きたのか。なぜ被害が拡大したのか。

##### ○伊那谷を襲った土砂災害に学ぶ

##### ○防災施設の整備

- ・砂防施設とそのはたらき
- ・伊那谷の砂防事業
- ・ハード設備の限界と計画外の災害

##### ○土砂災害から命を守る

- ・土砂災害の誘因と素因
- ・雨量について
- ・スネークグラフについて
- ・土砂災害の前兆現象
- ・避難勧告と避難指示
- ・避難を考える

#### ③資料に対する要望、意見について

#### 講師

SFM防災アドバイザー  
長野県砂防ボランティア協会  
副会長  
北澤 正孝氏

#### 会場

駒ヶ根市役所  
大会議室(2階)



土砂災害防災研修会の様子  
(平成24年5月29日)

20:00

終了